

散水タイマー TR-310A 製品仕様

大きさ	高さ 98 ×幅 96 ×奥行き 90 (mm)
重さ	約 255 g
水流量 *1	1 ～ 17L / 分 *2 [水圧 0.3MPa (3kgf/cm ²)、市販ホース (φ15) 30m を使用した場合：17L]
使用可能な水圧	0.1 ～ 0.7Mpa (1 ～ 7kgf/cm ²)
電源	単三アルカリ乾電池 2 本
電池寿命	約 12 ヶ月 (環境により異なります)
本体動作環境	0 ～ 50℃ (結露しないこと)
設 定	水やり頻度 1 日 1 回、1 日 2 回、1 日 3 回、1 日 4 回、 1 日おきに 1 回、2 日おきに 1 回、3 日おきに 1 回 (計 7 通り)
水やり開始時刻	0 : 00 ～ 23 : 59 で設定
水やり時間	0 ～ 99 分間で設定
土の湿り具合 *3	水滴アイコンの数 0 ～ 5 個で設定
工場出荷時の状態	1 日 1 回 (散水時刻：6:00 / 散水時間：20 分間)
その他のボタン操作	時刻合わせ すぐ水やりをする / 水を止める 水やり時間の延長 / 短縮

*1：水圧や使用するホースやチューブの長さにより変わります。

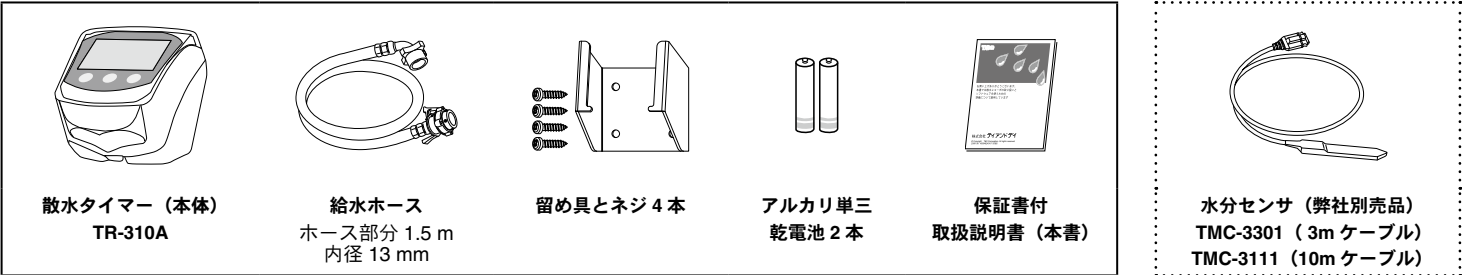
*2：この範囲を超えて使用した場合、故障、動作不良の原因になります。水流量の範囲内でご使用ください。

*3：オプションの水分センサを使用する場合のみ設定します。

水分センサ (オプション：TMC-3301/3111)

センサ部分のサイズ	高さ 60 ×幅 18 ×厚さ 3.3 (mm)
ケーブルの長さ	TMC-3301：3m、TMC-3111：10m
温度測定範囲	-9 ～ 60℃
使用環境温度	0 ～ 50℃

パッケージ内容



❶ 本書では散水タイマー TR-310A を " 本体 " と記載します。

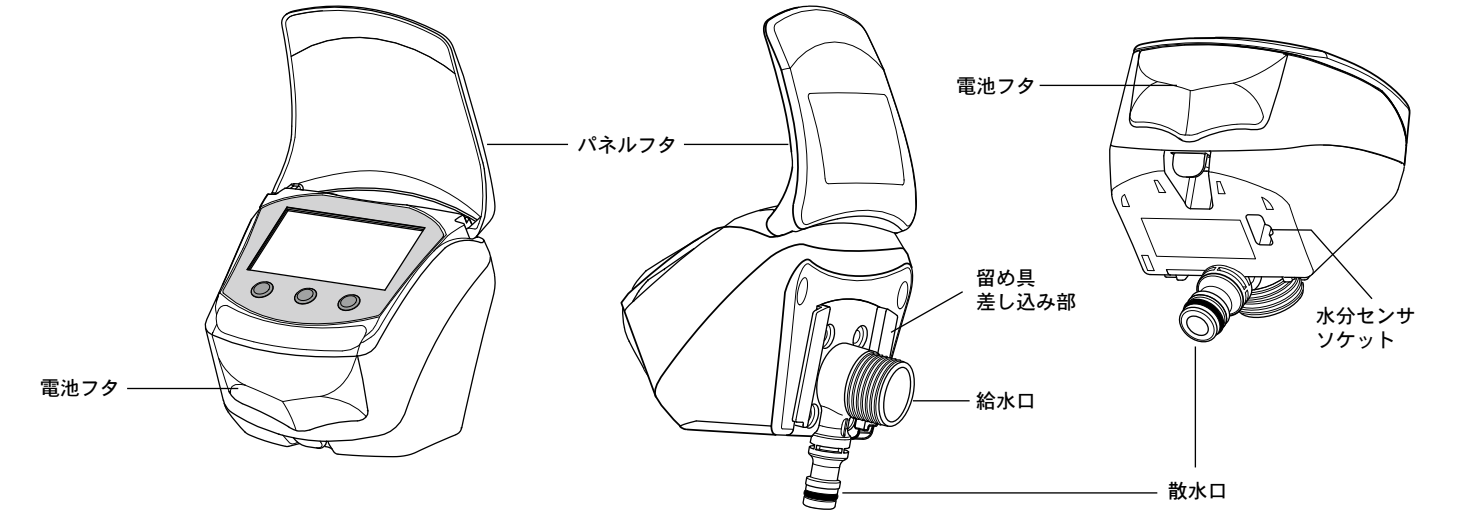
❷ 散水用のホースやチューブ、ノズルなどの部品は含まれません。

❸ 水分センサは土の水分量と土の中の温度を測定します。パッケージには含まれませんので弊社別売品をお求めください。

各部の名称

❶ ボタンを操作する以外は、パネルフタを閉じた状態でご使用ください。

❷ パネルフタは故意に取り外さないでください。



液晶画面と操作ボタン

❶ 電池アイコン

電池の状態を表します。
良好：電池交換時期：電池残量なし： (水やり動作不可)

❷ 水やりの予定 / 土の中の温度

水やりの頻度や予定を表示します。
水分センサが測定した土の中の温度を表示 (°) します。

❸ 時刻・時間表示

現在時刻、水やりの時間、残り時間のカウントなどを表示します。

❹ 水分レベル WET / DRY

水分センサが測定した土の中の水分を 6 段階 (0 ～ 5 レベル) で表示 (°) します。

❺ 水滴アイコン

水やり中は点滅表示します。
6 段階 (0 ～ 5 個) で設定できます (°)。

❻ じゃろうアイコン

水やり中に表示します。普段は非表示です。

❶ ▲ ボタン

数値合わせや選択、水やり時間の延長 / 短縮などを操作するボタンです。

❷ ▼ ボタン

❸ ● ボタン

設定の決定、水やり開始 / 停止などを操作するボタンです。

(°) オプションの水分センサを接続したときの機能です。

電池のセット / 電池交換

- ❶ オプションの水分センサを使用する場合、電池のセット / 交換をしてから 10 分間は自動水やりの機能は動作しません。
- ❷ + / - を間違えないよう、正しくセットしてください。
- ❸ めれた手で電池のセット / 交換をしないでください。
- ❹ 使用する電池は必ず同じ種類 (アルカリ単 3 乾電池) で、使用推奨期限内の新品をご使用ください。
- ❺ 長期間本体を使用しない場合は電池を外して保管し、使用を再開するときは新しい電池をセットしてください。

電池交換の時期

液晶画面上の電池状態を見て交換してください。

❷ の段階で電池交換することをおすすめします。
❸ の段階になると水やり動作ができなくなります。

電池寿命の目安

電池寿命の目安は約 12 ヶ月です (連続使用)。使用環境や電池性能によりしますので、電池寿命を保証するものではありません。

電池をセット / 交換したら

電池をセット / 交換すると、時刻合わせの画面が表示されます。裏面の [本体の時刻を合わせる] を参照してください。

水やりの設定は電池交換後も継続されます。

散水タイマー TR-310A

取扱説明書

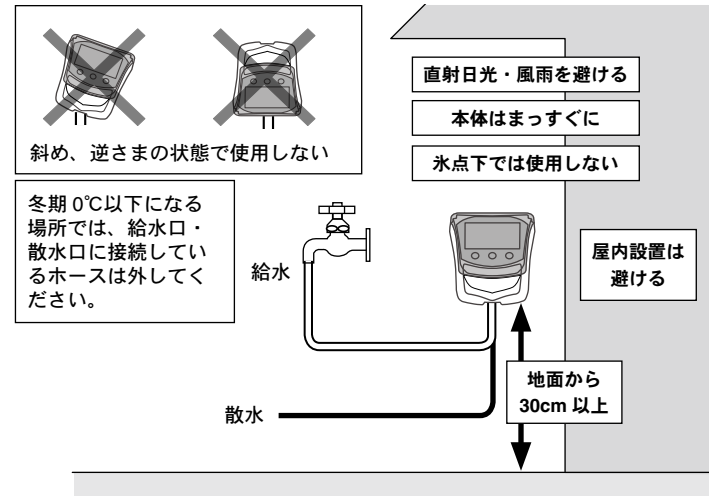
お買い上げありがとうございます。
この取扱説明書をお読みいただき、
本製品を正しくお使いください。

株式会社 ティアンドデイ

© Copyright T&D Corporation. All rights reserved.
2017.02 16504770005 (第 5 版)
<http://www.tandd.co.jp/>

TR-310A を設置する場所を決める

- ❶ 本体は耐光、防滴仕様 * です。
- ❷ 氷点下になる時期は、本体を取り外して保管してください。
- ❸ けがをする恐れがありますので、取り付けの際留め具の縁を強く握ったり、ネジの先端に触れたりしないでください。

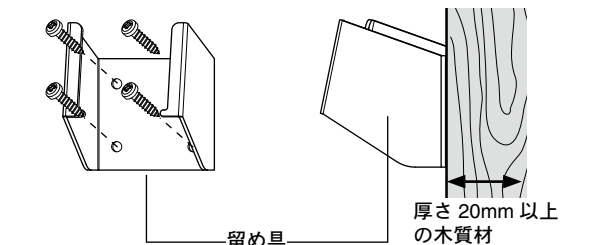


? こんなときは

温室やビニールハウスで使える？

- 湿気の多い場所に設置し結露した場合、故障の原因になります。本体は外に設置するようにして、散水用のホースを延長してください。

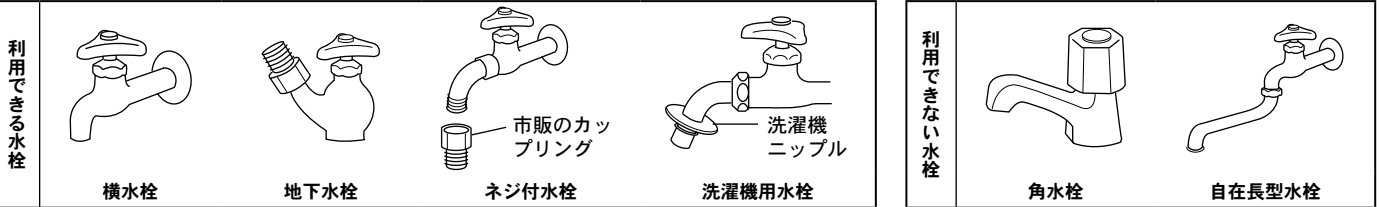
設置場所を決めたら、傾かないように注意しながら、ネジ 4 本で留め具を固定します。厚さ 20mm 以上の木質材への取り付けが適しています。



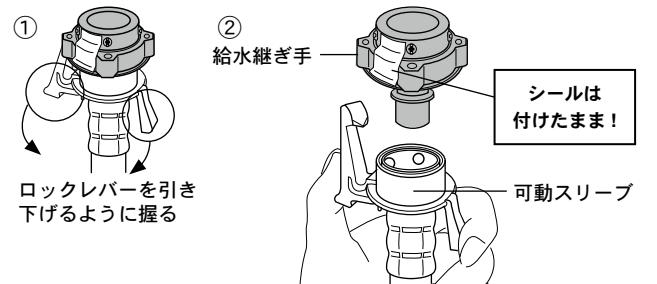
* 防滴仕様とは
鉛直から 15 度以内の方向に落下する水滴によって有害な影響を受けない構造 (JIS (日本工業規格) 保護等級) のことです。

斜め・横方向からかかる水や、地面から跳ね返りなど下からかかる水は本体の故障の原因になります。多少の雨や夜露、朝露程度なら問題ありませんが、直接雨がかからない場所に設置することをおすすめします。

蛇口側の取り付け (給水ホースを水道に取り付ける)



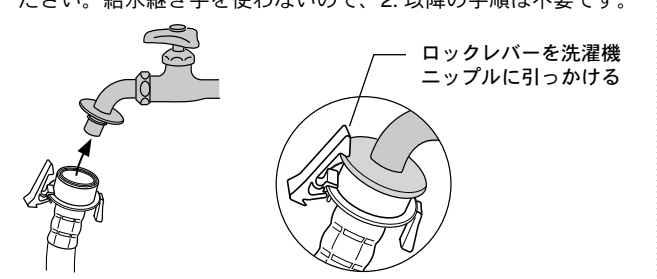
1. 給水ホースから給水継ぎ手ははずす



- ① 給水ホースのロックレバーを持ち、引き下げるように握ると可動スリーブが下がります。
- ② 給水継ぎ手を引っ張り、給水ホースから外してください。

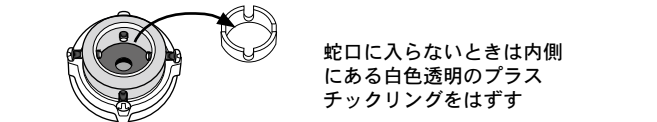
洗濯機用水栓をご利用の場合

給水継ぎ手を外したら、図のようにホースを蛇口にセットしてください。給水継ぎ手を使わないので、2. 以降の手順は不要です。



2. 給水継ぎ手を蛇口に取り付ける

1. 給水継ぎ手を蛇口に取り付ける前に、5 ミリ程のすき間を空けておきます。
2. 全てのネジを充分にゆるめてから蛇口に差し込みます。



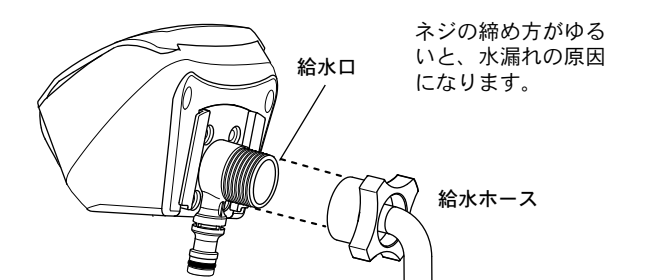
? こんなときは

給水継ぎ手や給水ホースの接続部分から水漏れする

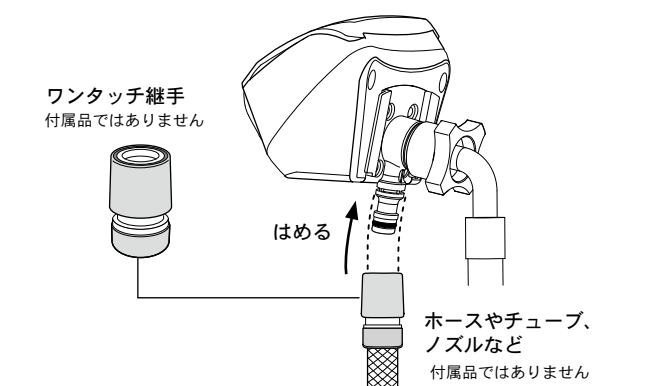
- 給水継ぎ手の締め付けボディ部分がゆるんでいないか確認してください。それでも水漏れがあるようでしたら、給水継ぎ手を蛇口から取り外し、もう一度取り付けてください。
- ホースのロックレバーが給水継ぎ手のツバ部分に引っかかるようにはめ直してください。
- 使用を開始してから時間が経過している場合、給水継ぎ手の中や、給水ホースの接続部にあるパッキンを確認してください。変形、ひび割れ、劣化があれば給水継ぎ手とホースを交換する必要があります。
- 給水ホースを外せばご利用いただけます。そのまま外すと水が勢よく飛び散りますので、裏面の [取り外し / お手入れ / 保管について] を参照して、手順に従って取り外してください。

本体側の取り付けと水やりテスト

1. 給水ホースを取り付ける



2. 散水用の部品をセットする



1. ワンタッチ継手は別途ご用意ください。
2. 本体の散水口にワンタッチ継手をはめます。
 - カチッとロックする音を確認してください。
3. 散水用のホースやノズルなどの部品は別途ご用意ください。

? こんなときは

本体の接続部分から水漏れする

- 給水ホースのネジがゆるんでいないか確認してください。
- ワンタッチ継手や、散水ホースはしっかり差し込んでください。
- 使用を開始してから時間が経過している場合、給水ホースの接続部にあるパッキンを確認してください。変形、ひび割れ、劣化があればホースを交換してください。

雨水など貯水を利用できる？

- 貯水や井戸水は水圧がないので使えません。また上水に比べて不純物が多く藻が発生しやすくなるため、ホース内がつまり本体の故障の原因になります。

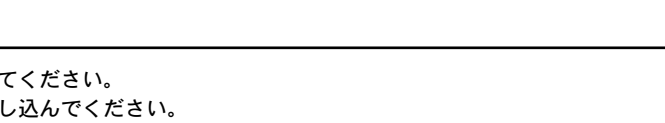
3. 本体を留め具に差し込む



4. 水やりテスト

水漏れがないか、散水部品からの水の出方はどうかなど、水やりテストで確認してください。

1. ● ボタンを長めに押します。
水やりテストの画面
2. 水道の蛇口を少し開き、ホースなどの継ぎ目から水漏れがないか確認します。
3. 問題がなければ蛇口を全開にしてください。
4. ノズルの位置や向き、水分センサ (オプション) をさす位置などを調整してください。
 - 水分センサの詳細は裏面で説明しています。
5. もう一度 ● ボタンを押すと水が止まります。



製品・修理に関するお問い合わせ

修理を依頼されるときは事前にご連絡ください。
修理の場合、送料はお客様のご負担になりますのでご了承ください。
製品送付先：〒 390-0852 長野県松本市島立 817-1

お電話で

0263-40-0131

月曜日から金曜日 (祝日を除く) 9:00-12:00 / 13:00-17:00

FAX で

0263-40-3152

FAX かお電話にて回答いたします。
しばらくお時間をいただけますようお願いいたします。

インターネットで

<http://www.tandd.co.jp/support/>

お問い合わせフォームからご連絡ください。
回答にはしばらくお時間をいただけますようお願いいたします。

乾いたらタップリ。水やりの基本を実現します。

水分センサの変化を見て植物に合った土の湿り具合に調整しましょう。

本体の時刻を合わせる

電池をセット / 交換すると時刻合わせの画面が表示されます。操作ボタンで設定してください。

時刻を修正するときは

▲と▼ボタンを同時に長押しすると時刻合わせの画面が表示されます。

時刻合わせの画面（24 時間表示）



- ▲ ボタンで進みます（長押しで早送り）。
- ▼ ボタンで戻ります（長押しで早送り）。
- ボタンで決定すると通常の画面が表示されます。

通常の画面（表示例）



水分センサなし



水やりの設定

設定例に沿ってボタン操作の手順を説明します。

1 回の水やりの時間は鉢や花壇などに合わせて決めましょう。鉢植えなら鉢底から流れ出るまで、花壇なら水が充分行き渡るようにしましょう。

設定例▶1日2回水やりする▶1回目（5:30～/10分間/水滴5個）▶2回目（18:30～/5分間/水滴3個）

設定する項目	
水やりの頻度	工場出荷時の状態は1日1回以下の7通りから選択 1日4回/1日3回/1日2回/1日1回 1日おきに1回/2日おきに1回/3日おきに1回
水やり開始時刻	工場出荷時の状態は6:00（24時間表示）
水やり時間	工場出荷時の状態は20分間（0～99分間）
土の湿り具合* （水滴アイコンの数）	工場出荷時の状態は3個 （0～5個の6段階から設定）

* オプションの水分センサを使う場合のみ設定します。

1. 予約確認画面を開く

1. ● ボタンを押すと、下図のような画面で次の水やり予定が表示されます。

購入直後は工場出荷時の状態が表示されます。ボタン操作をしなければ通常画面に戻ります。

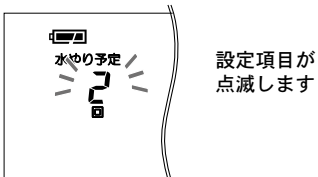
1 日数回水やりをする設定をしている場合、▲か▼ボタンで各設定を確認できます。

予約確認画面（工場出荷時の状態）



2. ● ボタンを押すごとに、設定項目が点滅していきます。

2. 水やりの頻度の設定



設定項目が点滅します

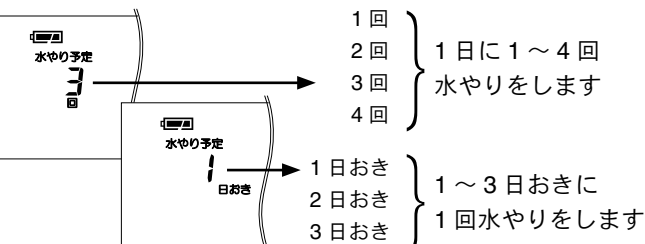
1. ▲ か ▼ ボタンを押して選択します。

"2 回" に合わせる。

2. ● ボタンで決定します。

1 回目の水やり設定へ。

頻度のみかた

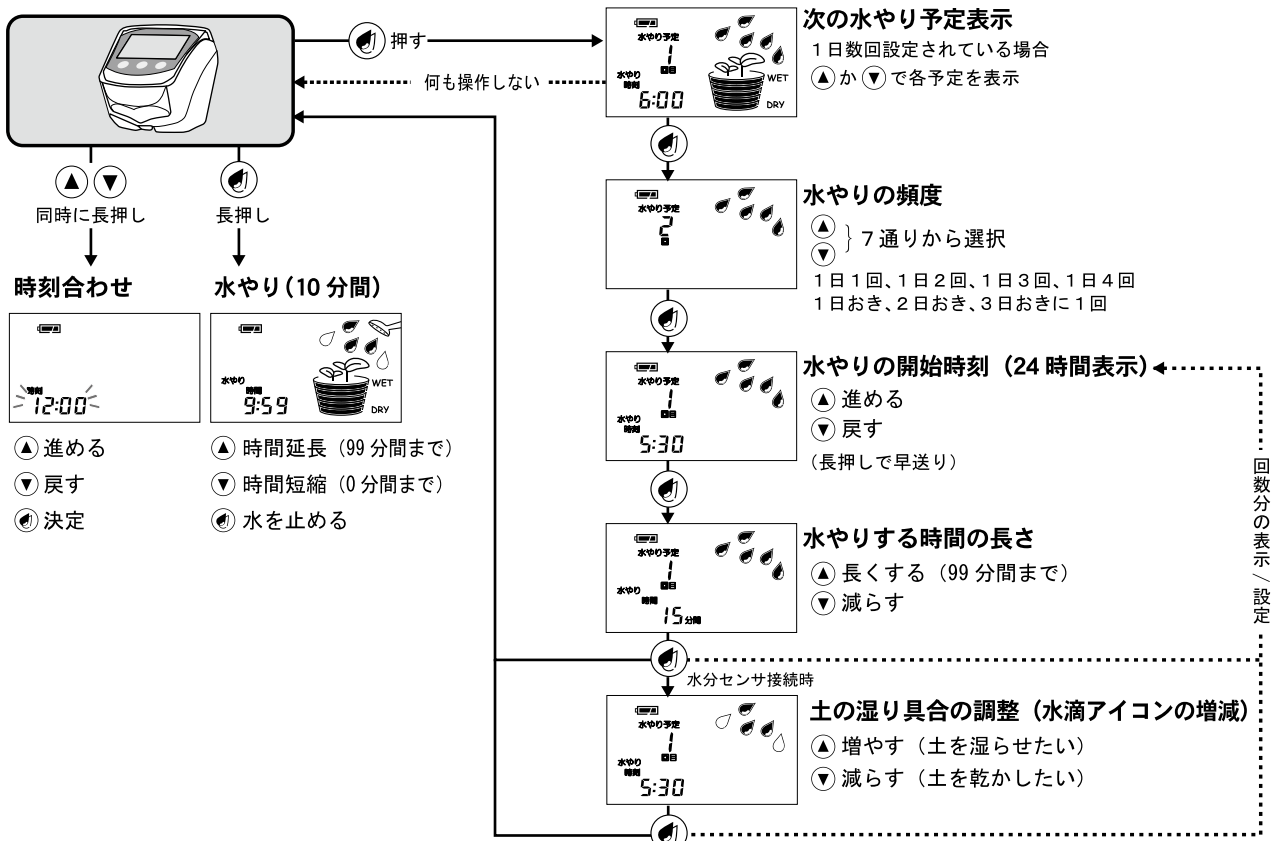


？こんなときは

すぐ水やりしたい / 水を止めたい / 時間を変更したい
ボタン操作でできます。水やりの設定には影響しません。

すぐ水やり	● ボタンを長押し 手動による水やり時間は10分間に設定されています。
水を止める	水やり中 ● ボタンを押す 水道の蛇口を閉じる必要はありません。
水やり時間の変更	延長：水やり中 ▲ ボタンを押す 短縮：水やり中 ▼ ボタンを押す 0～99分間まで1分単位で変更できます。
水やり中の画面（表示例）	
水やりの時間のカウント（分：秒）	

ボタン操作一覧



3. 1 回目の水やり設定

1 回目の開始時刻



開始時刻を設定します

1. ▲ か ▼ ボタンで開始時刻を合わせます。

"5:30" に合わせる。

2. ● ボタンで決定します。

1 回目の水やり時間



鉢や花壇に十分な水を与えることができる時間（水やり時間）を設定します

3. ▲ か ▼ ボタンで時間を合わせます。

"10" に合わせる。

4. ● ボタンで決定します。

水分センサを使わない場合は4.（2 回目の水やり設定）へ。

センサを使う場合は、土の湿り具合を設定します。

1 回目の水滴アイコン



5. ▲ か ▼ ボタンで水滴アイコンの数を設定します。

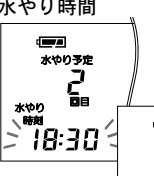
5 個の状態にする。

6. ● ボタンで決定します。

4. 2 回目の水やり設定

1 回目の設定と同じボタン操作で設定します。

2 回目の開始時刻と水やり時間



1. 開始時刻を設定します。

"18:30" に合わせて決定。

2. 水やり時間を設定します。

"5" に合わせて決定。

水分センサを使わない場合は設定完了です。

センサを使う場合は、土の湿り具合を設定します。

2 回目の水滴アイコン



3. 水滴アイコンの数を設定します。

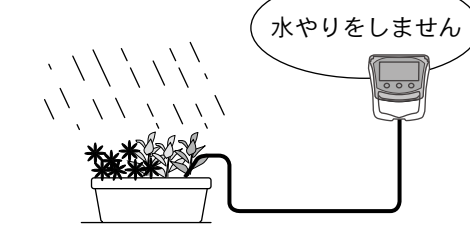
3 個の状態にして決定。

1 日数回水やりをする場合、回数分の設定を同様に繰り返します。

水分センサ（オプション）について

水分センサで測定された土の水分レベルと、水滴アイコンの設定により、本体が最適な水やりを判断します。

例えば雨がが多い日は…



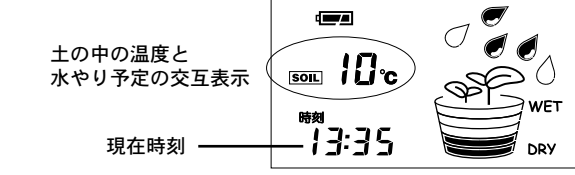
土の湿り具合が充分な状態であれば、開始時刻になっても水やりをしません。

土の乾燥状態が続いている場合は、水滴アイコンの数を増やしてみましょう。

植物の種類・成長の段階、季節によって調整することをおすすめします。

センサを接続したときの画面

通常の画面（表示例）



水分レベル

乾燥している状態



充分湿っている状態



センサで測定した土の湿り具合を6段階（0～5レベル）で表示します。

センサエラーの表示



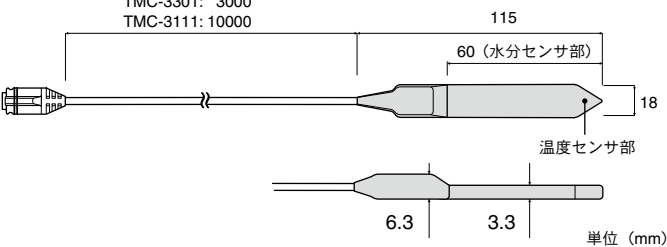
水分センサのエラーは、水分レベルが白い状態で見減します。

エラーの原因としては次のことが考えられます。

- 土にささっていない
- 土にささっていても浅い
- 極端に乾いた土にしている
- 本体との接触不良

センサをさし直しても点滅している場合は、センサが故障しているため交換をおすすめします。

水分センサ



取り外し / お手入れ / 保管について

取り外す手順

本体の水を抜いてから取り外してください。本体に水圧がかかったまま取り外すと、水が勢いよく飛び散ります。

1. 水道の蛇口を閉めます。

2. ● ボタンを長押しして水やりさせます。

- 本体やホース内にたまっている水を出し切ってください。

3. 給水ホースを蛇口から外します。

お手入れについて

● 本体を水洗いしないでください。汚れたらやわらかい布で拭いてください。

● 洗剤、油、ワックスやシンナー、ベンジンなどの薬品類は製品の変質、故障の原因になりますので使用しないでください。



保管について

● 長期間使用しない場合は留め具から本体を外して保管してください。

● 水分センサ、ホース類、電池を本体から取り外してください。

● 本体とホースを軽く振って水をきり、陰干しで乾燥させてから保管してください。

● 高温多湿になりやすい場所での保管、放置はしないでください。

本書に關しての注意と免責事項

- 本書の著作権は、株式会社ティアンドデイに帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載・複製・改変などを行うことは禁じられています。
- 使用及び表示されている商標、サービスマーク及びロゴマークは株式会社ティアンドデイ及びその他第三者の登録商標または商標です。"TANDD"、"T&D"の文字、ロゴは株式会社ティアンドデイの登録商標です。
- 本書に記載された仕様・デザイン・その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した安全に関する指示事項には、必ず従ってください。本来の使用法ならびに本書に規定した方法以外で使いになった場合、安全性の保証はできません。
- 本書に記載した画面表示内容と、実際の画面表示が異なる場合があります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成しておりますが、万一落し損・ご不審な点や誤り・記載漏れなどがありましたらお問い合わせください。
- また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はご家庭のフラスターや花壇などで使用されることを前提に設計されています。農業用灌水にはお使いにならないでください。
- 本製品の故障及び誤動作または不具合によりシステムに発生した付随的損害、測定結果を用いたことにより生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書・無料修理規定をよくお読みください。

安全上のご注意

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項です。

警告表示の意味	▲ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険や、物的損害の発生が考えられる内容が記載されています。	▲ 注意	注意を促す記号です。	禁止行為を示す記号です。	▲ 注意	厳禁を促す記号です。
---------	------	---	------	------------	--------------	------	------------

▲ 注意

● 本製品は一般家庭での屋外用園芸用散水機です。それ以外の目的には使用しないでください。

● 長期間使用しないとき、激しい風雨の場合は取り外してください。

● 本体の分解や改造、修理はしないでください。

● 逆さまや横向きの状態では使用しないでください。

● 故障、動作不良の原因になります。本書の取り付け方法に従い正しく設置してください。

● 本製品を故意に濡らすことや、直接雨がかかる場所への設置は避けてください。

● 本製品は防滴仕様です。雨やペットの尿など、水がからないようにしてください。

● 万が一製品内部に液体が入った場合は、電池を抜いて使用を中止してください。

● めねた手で電池交換はしないでください。

● 製品内部に水が入り、故障や事故の原因になります。

● 屋内での設置、使用はしないでください。

● 水漏れなど事故が発生した場合、家を損傷する恐れがあります。

● 冬期など0℃以下になる環境では使用しないでください。

● 凍結すると破損、水漏れの原因になります。

● 直射日光が当たる場所や、高温になりやすい場所を避けて設置、保管してください。

● 故障の原因になります。

● 陽射しの強い日中の散水にはご注意ください。

● ホース内の水が熱くなり、植物を傷める原因になります。

● 取り付けの蛇口の種類にご注意ください。

● 本書が定めた水栓以外には取り付けしないでください。

● 水道水、上水以外を使用しないでください。

● ゴミが付着してホース内がつまり、故障の原因になります。

● 光を通さない不透明タイプのホースを使用してください。

● 透明タイプのホースを使用すると茶が発生しやすくなり、ホース内がつまって故障の原因になります。

● 本製品と付属品は乳幼児の手が届かないところに設置、保管してください。

● けがをしたり、飲み込んだり思わぬ事故の原因になります。

● お子様を使用するときは、保護者が付き添って、事前に正しい使い方を指導してください。

● 本製品を設置するとき、留め具の縁を強く握ったり、ネジの先端に触れたりしないでください。

● けがをする恐れがあります。

● 水分センサの取り扱いにご注意ください。

● 尖っていますので、先端を人に向けてたり、土以外のものにさしたりしないでください。

● お子様のご利用になるときや、保管には充分ご注意ください。

● 電池寿命は電池の性能、使用回数、使用環境などにより異なります。